

令和2年度第1回厚岸町総合教育会議 議事録

1 日 時 令和3年2月2日(火) 15時00分～15時50分

2 場 所 厚岸町役場庁舎2階庁議室

3 出席者

(構成員)

町 長	若狭	靖
教 育 長	酒井	裕之
教育委員	田辺	正保
教育委員	濱	秀利
教育委員	成澤	幸恵

(事務局)

総務課

課 長	石塚	徹
総務係長	薩田	翔悟

(教育委員会)

管理課長	真里谷	隆
管理課長補佐	車塚	洋
給食センター所長	櫻庭	康江
指導室長	廣瀬	巧
生涯学習課長	早川	知記
生涯学習課長補佐	小池	裕子
情報館長	秋田	裕子
海事記念館長	三浦	博哉
スポーツ課長	高橋	俊彦

4 傍聴者 なし

5 内 容

○司会(総務課長)

ただ今から、令和2年度第1回厚岸町総合教育会議を開催いたします。

初めに、本日の会議には昨年10月に新たに教育委員に任命されました、成澤教育委員もご出席されておりますので、改めて皆さまから自己紹介をお願いしたいと思います。

それでは、成澤教育委員から順番にお願いいたします。(教育委員、教育委員会事務局、総務課の順番にそれぞれ自己紹介)

○司会（総務課長）

それでは、続きまして若狭町長から御挨拶を申し上げます。

○町長

皆さん、こんにちは。

早いもので、今年度も残すところ2ヶ月となりました。

各教育委員の皆様方におかれましては、日頃から厚岸町の教育行政について、色々と御意見、そしてまた、推進をいただいているところであります。すなわち、厚岸町の教育振興のために大変な御尽力を賜っていることに対しまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

ご承知のとおり、ただ今、新年度に向けての予算編成をいたしているところでございます。相変わらず財政の厳しさは増すばかりでございます。そういった中でもしっかりと、まちづくりに当たっての予算編成をしなければならないという気持ちで一生懸命取り組んでおります。

特に、今年は、私の5期目の任期の最後であります。令和3年7月12日までが私の任期であります。今期の総括をしながら予算編成をいたしているところでもあります。この点についても御理解をいただきたいと存じます。

さらには、昨年、厚岸町の教育大綱を新たに策定いたしましたところでございます。令和6年までの計画でございます。この趣旨にしたがってしっかりと教育の推進をしていかなければなりませんし、教育委員会と行政は車の両輪となって教育を推進していかなければなりません。この点についても行政に対する御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今日の議題の一つ目は、今始まっております令和3年度の予算とともに、教育行政についてどういう方針を掲げて行うのか、すなわち、3月8日に開会予定の厚岸町議会第1回定例会における教育行政執行方針の検討・協議であります。さらには、令和2年度における教育委員会の事務の管理及び執行状況についての協議を行うこととしております。

どうか教育委員の皆様方におかれましても、忌憚のない御意見を賜りますことをよろしくお願い申し上げます。どうかよろしくお願い申し上げます。

○司会（総務課長）

本日の会議の進行につきましては、厚岸町総合教育会議設置要綱に基づき、町長が議長となり進めていただきます。

○議長（町長）

それでは、既に皆さんのお手元には会議次第がありますので、次第に基づきまして議事を進行して参ります。

まず、「(1) 令和3年度教育行政執行方針（案）について」を提案させていただきます。

ます。協議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○事務局（指導室長）

「(1) 令和3年度教育行政執行方針（案）」に基づき、その内容を説明させていただきます。

1 ページをご覧ください。（その後、指導室長、管理課長、生涯学習課長、スポーツ課長からそれぞれ説明）

■ 3 説明・協議事項「(1) 令和3年度教育行政執行方針（案）について」

配付資料1により内容説明

○議長（町長）

以上が、教育行政執行方針（案）についての内容であります。各委員の皆さまから付け加えたい点などがありましたら、御意見を伺いたいと存じますが、いかがでしょうか。

○濱委員

内容についての異議はありませんが、この教育行政執行方針とは別に、町長から町の行政執行方針について示されると思いますが、この中で教育分野に関することも触れられるかと思っております。その中において、町の方針として、子育て支援対策を強化していることを踏まえ、学校給食費の無償化を継続していくということについても触れていただければ良いのではないかと思っております。昨年までは、この教育行政執行方針でも触れておりましたが、給食費の無償化だけを特化するのではなく、保育園の無償化などを含めた、子育て支援対策の一環として位置付けいただければ良いのではないかと思います。

○議長（町長）

町政執行方針の関係でありますので、私からお答えさせていただきます。町政執行方針と教育行政執行方針の違いと言いますのは、教育行政執行方針については教育長、私の方は予算面における執行について、町政執行方針の中で述べております。ですから、本来は町長の執行方針というのは、教育委員会の予算の執行についてお話をさせていただきだけであります。教育に関する具体的な執行方針については、教育行政執行方針の中で述べることとなっております。

濱委員から、御意見があったとおり、子育て支援対策の一環として給食費の無償化にも取り組んでおりますので、その部分も付け加えた中で私の町政執行方針とさせていただきたいと考えておりますので、御理解願います。

また、先ほども町政執行方針と教育行政執行方針の違いを申し上げましたが、私からは教育委員会の主たる予算について、町政執行方針で申し上げることとなっておりますので、その点についても御理解いただきたいと思います。

○議長（町長）

他に何かございませんか。それでは、よろしいでしょうか。

(意見なし)

○議長（町長）

それでは、続きまして「(2) 令和2年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について」を議題とさせていただきます。

事務局から説明をいただきたいと存じます。

○教委委員会（管理課長）

■3 説明・協議事項「(3) 令和2年度教育委員会の事務の管理及び執行状況について」

配付資料2により、報告書の組立ての状況及び概要について説明

○議長（町長）

ただ今、教育委員会の管理課長から色々と説明がありましたが、何かご不明な点がありましたらお受けをいたしますが、ございませんか。

○田辺委員

内容については、先の教育委員会において、全体的に高評価をいただいているということで説明は受けておりました。私達も大変喜ばしいことであると感じております。特に、学校司書の配置については、高く評価をされていると感じますし、学校現場においても大変教育効果があるということで評価されています。

また、先般、教育委員会の会議があった時に海事記念館のプラネタリウムを拝見させていただきました。町長の配慮により予算化がされ、施設も非常に充実してきたということで、内容を拝見させていただきましたが、以前にも増して非常に素晴らしい形で視聴ができるということを実感いたしました。その時に併せて厚岸町の津波シミュレーション動画を視聴させていただきましたが、自宅のパソコンやテレビで見るよりも迫力を感じました。入館料が無料化にもなっておりますので、町民の皆さんにもできるだけ利用していただいで、より多くの方に足を運んでもらえるように取り組んでいかなければならないということも感じましたので、今後ともよろしく願いいたします。

○議長（町長）

地震、津波のみならず、自然災害が多発している今日であります。安全・安心なまちづくりというのが、なお一層重要な課題となっているわけであります。

まず、津波であります。これまで説明してきた中で、あまり恐ろしさというものが伝わらず、津波災害への意識の低さが問題になっておりますが、実は、町主催の避難訓練を行っても参加率が極めて低い状況にあります。浜中町と比較しても問題にならないくらい低い数字であります。なぜかと申し上げますと、歴史を語れば浜中町は、

過去に大きな津波被害を受けております。ですから、そのような過去のことが受け継がれておりますので、町の避難訓練でも参加率は高い状況であります。一方、厚岸町においてはチリ沖地震津波、十勝沖地震においても比較的大きな被害ではなかったものですから、どうしても津波災害への意識が低いということで、今回、厚岸町の津波シミュレーション動画を作成いたしましたして、町民の皆さんにも視聴していただき、津波の恐ろしさを認識いただきたいと思いますと思っております。

また、自分の身は自分で守るという意識を持っていただく、すなわち、高台に避難するということが最も大事なことでありますので、その意識を高める手段の一つとして、厚岸町の津波シミュレーション動画を通じて、津波の恐ろしさを認識しつつ、防災意識の高揚に努めていただきたいと思いますと思っております。

次に、アイヌ文化についてであります。私も海事記念館は、とても施設が充実してきていると感じておりますが、厚岸町は歴史のある町ですから、厚岸町と関係の深い偉人又は厚岸町出身の偉人が多いです。学校教育の中においてもそのような事実について、児童・生徒に知っていただければと思っております。特に国の施設である民族共生象徴空間「ウポポイ」との関係、それから厚岸町の歴史ある丸木舟が白老町のウポポイに展示されたということをお考え、いかにして厚岸町が歴史のある町かということが言えると思います。

それから、もう一つがアッケシソウであります。ようやく成果が実りつつあるということで、来年度から試験栽培地の造成を行うということでございますので、大きく期待しているところでございます。

○田辺委員

町長が言われたとおり、ふるさと教育の中で、教育行政執行方針でも触れておりますけれども、厚岸町に関係のある歴史的な部分、人物的な部分、それから自然の部分でも、先般、新聞報道にもありましたが、厚岸道立自然公園の国定公園化について中央環境審議会の方で認められ、今後、国定公園に指定されることと思っておりますが、必要な観光資源も教育に取り入れやすいタイミングでもあるので、学校教育にも厚岸町に触れていただくことも期待しています。

○議長（町長）

厚岸町に住んでいる人は、自然や景観等、この町の素晴らしさに気付いていない人が多いように思います。先般、厚岸道立自然公園の国定公園化に向けた環境審議会の委員や随行者を含め50人程度の方が本町を訪れましたが、厚岸町の素晴らしさに大変驚いておりました。このように、町外の方が本町を訪れた際には厚岸町について感心いただいておりますが、地元の方は、厚岸町の良さをあまり感じていない人が多いように思います。

また、町制施行120周年を記念して町の要覧を全戸に配布いたしました。厚岸町の素晴らしさや魅力を感じることができる内容でありますので、町民の皆さんも自分の町に意識を持っていただくことで、歓迎の気持ちで迎えることができるものと思っております。

さらには、国定公園化で年間60万人の観光客を見込んでおりますが、コロナ禍において数字は読めない状況にもあります。正式には3月下旬に指定される見込みとなっており、環境大臣から発表がなされることとなっております。

○議長（町長）

他に何かございませんか。それでは、よろしいでしょうか。

（意見なし）

○議長（町長）

それでは、「(3) その他」ございませんか。何かありますでしょうか。

（意見なし）

○議長（町長）

それでは、本日の総合教育会議については、以上を持ちまして終了させていただきます。